



2022年4月14日

各位

会社名：住江織物株式会社
代表者名：取締役社長 永田 鉄平
(コード番号：3501 東証プライム市場)
問合せ先：常務取締役経営企画室部長
薄木 宏明
(TEL 06-6251-6803)

住江織物グループの温室効果ガス排出量削減目標に関するお知らせ

当社は、中長期経営目標「SUMINOE GROUP WAY 2022～2024～2027」の方針のもと、温室効果ガス（CO₂）排出量の長期的な削減目標を下記のとおり設定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 住江織物グループの温室効果ガス排出量削減目標について

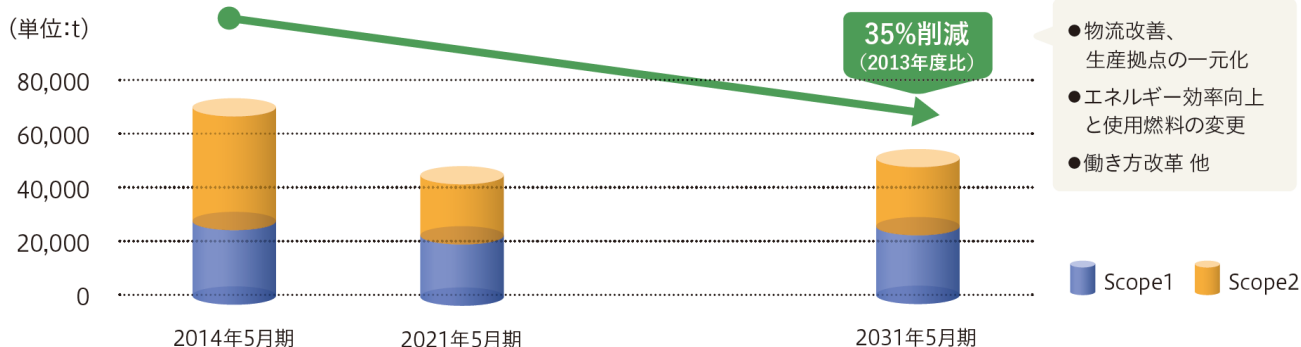
住江織物グループでは、1998年に「K（健康）K（環境）R（リサイクル）+A（アメニティ：快適さ）」を公表して以降、生産拠点を中心に環境マネジメントシステム（ISO14000）の取得・運用を進め、2011年には、当社グループの主力製品であるタイルカーペットの同一製品間による循環型リサイクルシステムを確立し、水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®（エコス）」を発売いたしました。

当期においては、奈良事業所再編を進めており、染色設備や排水処理場の撤去、輸送効率を改善するための取り組みを強化すべく、2022年5月完了に向けて順調に進めております。

今後も、室内環境改善やリサイクル材の活用、環境負荷の低減など、環境保全への取り組みを続けてまいります。

温室効果ガス（CO₂）排出量売上高原単位削減目標

- 対象：住江織物グループ全社
- 目標：2030年度（2031年5月期）CO₂排出量削減目標 △35%（2013年度比）



- 物流改善、生産拠点の一元化
- エネルギー効率向上と使用燃料の変更
- 働き方改革 他

事業活動におけるCO₂排出量を2030年度までに2013年度比35%削減することを目標としました。

住江織物グループは目標達成に向け、事業活動によるCO₂排出量の削減に対する具体的な取り組みを積極的に実施するとともに、環境対応型商材の拡販の両軸で、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

Scope3につきましては算定準備を進めております。総排出量の算出ができました段階でお知らせいたします。

※ Scope1：住江織物グループによる温室効果ガスの直接排出

Scope2：住江織物グループが他社から供給された電気、熱の使用に伴う間接排出

Scope3：Scope1・Scope2以外の事業活動に関連する他社の間接排出

2. 住江織物グループの環境への取り組み



以上